



Atami Baien
Japanese apricot blossom garden
熱海梅園の梅

熱海梅園は、内務省の初代衛生局長である長与専斎氏の提唱を受け、横浜の豪商・茂木惣兵衛氏が私財を投じ、明治19年に開園しました。園内には、梅やモミジをはじめ、さまざまな樹木が植えられています。中でも、梅は日本一早咲きの梅として知られており、一番早いもので11月下旬から12月上旬に開花します。早咲きから遅咲きまで、60品種469本の梅が植えられており、早咲きの梅は1月下旬に見頃をむかえ、3月上旬まで梅を見ることができます。

日本の花見は熱海から。

Atami Zakura
Atami cherry blossom
あたま桜



あたま桜は、明治4年頃イタリア人によってレモン、ナツメヤシとともに熱海にもたらされ、その後先人たちの努力により増殖が行われ、市内の多くの場所に植栽されました。また、下田の御用邸（昭和47年）や伊勢神宮（昭和48年）、東宮御所（昭和51年）に献上された事により、広く知られるところとなりました。熱海市では市制40周年の昭和52年4月10日に「市の木」に指定しました。

お問い合わせ TEL. 0557-86-6218

熱海市公園緑地課 URL <http://www.city.atami.shizuoka.jp>

熱海ふるさとサポート寄附金にご協力をお願いします。魅力ある熱海のさくら、梅を守るために活用させていただきます。返礼品にはトラベルクーポンや特産品などをご用意しています。

ふるさと納税はこちらから →



「ふるさとチョイス」



「さとふる」

